

Ⅱ 一般選抜 募集人員及び出願資格等

1 学部・学科・課程・コース・系・専修・分野及び募集人員

単位：人

学部	学科又は課程等		募集人員		
			前期	後期	
教養学部	教 養 学 科		115	25	
経済学部 (昼間コース) (注1)(注2)	経 済 学 科		195 一 般 選 抜 枠	20 国 際 プ ロ グ ラ ム 枠	
	合 計		215	50	
教育学部	小学校	文 系	117 (注5)		
		理 系	40 (注5)		
	コース	実 技 系	音 楽 分 野	24	8 (注3)
			図 画 工 作 分 野		7 (注3)
			体 育 分 野		9 (注3)
	中学校	言語文化専修	国 語 分 野	6	
			英 語 分 野	7	
		社 会 専 修		8	
		自然科学専修	数 学 分 野	10	
			理 科 分 野	10	
		芸術専修	音 楽 分 野	3	
			美 術 分 野	3	
		身体文化専修	保 健 体 育 分 野	3	
	生活創造専修	技 術 分 野	6		
		家 庭 科 分 野	3		
	乳 幼 児 教 育 コ ー ス		15		
特 別 支 援 教 育 コ ー ス		18			
養 護 教 諭 養 成 課 程		15			
合 計		288			
理学部	数 学 科		20	20	
	物 理 学 科		10	30	
	基 礎 化 学 科		15	30	
	分 子 生 物 学 科		20	20	
	生 体 制 御 学 科		22	14	
	合 計		87	114	
工学部	機 械 工 学 ・ シ ス テ ム デ ザ イ ン 学 科		50	60	
	電 気 電 子 物 理 工 学 科		55	55	
	情 報 工 学 科		40	35	
	応 用 化 学 科		40	50	
	環 境 社 会 デ ザ イ ン 学 科		50	40	
	合 計		235	240	
総 計		940	429		

(注1) 経済学部(昼間コース)の一般選抜枠(前期)と国際プログラム枠は、併願できません。

(注2) 経済学部(夜間主コース)は、一般選抜では募集しません。

(注3) この内訳は目安です。

(注4) 教育学部は、後期日程の募集はしません。

(注5) 教育学部小学校コース文系及び理系入学者については、本人の希望と1年次前半の成績によって所属する専修(分野)を決定します。

所属先は原則として以下のとおりです。()内は所属人数(学校推薦型選抜による入学者を除く。)の目安です。

文系入学者の所属先：教育学専修(29)、心理・教育実践学専修(30)、言語文化専修国語分野(18)、言語文化専修英語分野(7)、社会専修(25)、生活創造専修家庭科分野(8)*

理系入学者の所属先：自然科学専修算数分野(14)、自然科学専修理科分野(18)、生活創造専修ものづくりと情報分野(6)、生活創造専修家庭科分野(2)*

*生活創造専修家庭科分野は、文系入学者・理系入学者いずれも所属先とすることができます。

2 出願資格

本学に志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和4年度大学入学共通テストのうち、志望する学部・学科が指定する教科・科目（12～37頁参照）のすべてを受験した者としてします。

なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験しても、個別学力検査等の受験はできません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月卒業見込の者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び令和4年3月卒業見込の者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月卒業見込の者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月修了見込の者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込の者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和4年3月31日までに合格見込の者で、令和4年3月31日までに18歳に達する者
- (8) 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- (9) その他本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日までに18歳に達する者

なお、本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和3年中にアドミッションセンター（入試課）へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

3 出願にあたっての留意事項

- (1) 志願者は、本学の「前期日程」及び「後期日程」からそれぞれ一つの（同一又は異なった）学部への出願ができます。なお、経済学部（昼間コース）一般選抜枠と国際プログラム枠の併願はできません。
- (2) 国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の試験日程グループ間の併願について、「前期－前期」、「後期－後期」はできません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

- (3) 他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。

ただし、令和4年2月21日（月）までに当該大学に学校推薦型選抜入学辞退許可を得た場合は、この限りではありません。

- (4) 他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。

ただし、令和4年2月21日（月）までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。

Ⅲ 一般選抜 選抜方法等

1 前期日程 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、調査書の内容、スポーツ活動に関する調書（教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者）及び大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績によります。
- (2) すべての学部・学科等において2段階選抜は行いません。
- (3) 合否判定基準について
あらかじめ決められた配点により、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績の総合点順、並びに次の合否判定基準により合否を決定します。

学 部	合 否 判 定 基 準
教 養 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。
経済学部(昼間コース)	総合点が同点の場合は同順位とします。
教 育 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。 小学校コース実技系音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野において、実技検査の満点(500点)の60%(300点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 小学校コース実技系体育分野、中学校コース言語文化専修国語分野及び身体文化専修保健体育分野において、面接の満点(50点)の20%(10点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。
理 学 部	数学科において、個別学力検査の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別学力検査の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 物理学科、分子生物学科において、個別学力検査の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、大学入学共通テストの総合点が同点の場合は、理科の得点の高い者を上位とします。理科の得点が同点の場合は同順位とします。 生体制御学科において、総合点が同点の場合は、同順位とします。
工 学 部	総合点が同点の場合は、大学入学共通テストの得点の高い者を上位とします。総合点、大学入学共通テストの得点が同点の場合は同順位とします。

ただし、これにより、合否ラインで総合点が同点・同順位となった場合に限り、(4)により合否を判定します。

- (4) 調査書を活用し順位を決定します。調査書は主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。調査書を提出することが出来ない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」(A4サイズ1枚、任意様式、書類上部に氏名と生年月日を明記)を提出してください。過去3年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動等に関する記述を求めます。

なお、評価にあたっては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大により学習や活動等に大きな制限が

かかっていることから、調査書（「主体性等に関する自己申告書」を含む）の内容にも影響があることを考慮し、受験者に不利益が生じないよう評価します。

(5) 得点調整について

教育学部学校教育教員養成課程小学校コース理系の「個別学力検査の数学・理科」及び経済学部（昼間コース）一般選抜枠の「個別学力検査の英語・国語・数学」の得点については、中央値補正法による得点調整を行います。

2 後期日程 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、調査書内容及び大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績によります。

(2) すべての学部・学科等において2段階選抜は行いません。

(3) 合否判定基準について

あらかじめ決められた配点により、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績の総合点順、並びに次の合否判定基準により合否を決定します。

学 部	合 否 判 定 基 準
教 養 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。
経済学部(昼間コース)	総合点が同点の場合は同順位とします。
理 学 部	数学科において、個別学力検査の数学の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別学力検査の数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の数学の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の数学の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 物理学科、分子生物学科、生体制御学科において、総合点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、総合点が同点の場合は、個別学力検査の理科の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の理科の得点が同点の場合は同順位とします。
工 学 部	総合点が同点の場合は、個別学力検査の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点が同点の場合は同順位とします。

ただし、これにより、合否ラインで総合点が同点・同順位となった場合に限り、(4)により合否を判定します。

(4) 調査書を活用し順位を決定します。調査書は主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。調査書を提出することが出来ない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」(A4サイズ1枚、任意様式、書類上部に氏名と生年月日を明記)を提出してください。過去3年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動等に関する記述を求めます。

なお、評価にあたっては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大により学習や活動等に大きな制限がかかっていることから、調査書（「主体性等に関する自己申告書」を含む）の内容にも影響があることを考慮し、受験者に不利益が生じないよう評価します。

3 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の出題教科・科目、配点等

※本学に志願することができる者は、令和4年度大学入学共通テストのうち、志願する学部・学科が指定する教科・科目のすべてを受験した者とします。
 なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験しても、個別学力検査等の受験はできません。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等	
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等
教養学部 教養学科 160人 前期115 後期25 その他20 〔4.4〕	前期	国語	国語	必須	外国語 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	左の7科目の中から2科目選択 (※)公民から2科目選択することはできません。	
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目選択、 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択	
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択	
		〔5教科8科目〕又は〔6教科8科目〕			
後期	前期日程と同じです。		その他	小論文 (詳細は43頁を参照してください。)	

(注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。

(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

(注3) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目の中から2科目と、物理、化学、生物、地学の4科目の中から1科目選択した場合には、基礎を付した2科目を利用します。

(注4) 物理、化学、生物、地学の4科目から2科目を選択した場合には、合計得点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	帰国生徒 私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しません
			100	100									
	個別学力検査					300					300		
	計	200	200	200	100	500					1200		
後期	共通テスト	200	100	100	100	300 (注3)					1000		
			100	100									
	個別学力検査					200					200		
	計	200	200	200	100	300	200				1200		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4×1.5=300点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
経済学部 (昼間コース) 経済学科 280人 前期215 後期 50 その他15 〔3.7〕	前期 (国際プログラム枠)	国語	国語	必須	その他 小論文 (詳細は39頁を参照してください。)	
		地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の4科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
		公民	『倫理, 政治・経済』(注5)			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)			
		〔3教科3科目〕				
	前期 (一般選抜枠)	国語	国語	必須	国語	国語総合・国語表現・現代文B(近代以降の文章)
		地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の5科目の中から2科目選択 (※)公民から2科目選択することはできません。	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列, ベクトル)
		公民	現代社会, 『倫理, 政治・経済』(注5)			
		数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
		理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付していない科目」から1科目選択 「基礎を付した科目」を2科目及び「基礎を付していない科目」を1科目受験した場合、「基礎を付した科目」の成績を採用します。 「基礎を付していない科目」を2科目選択した場合、「第1解答科目」の成績を採用します。		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕		上記の3教科から2教科選択します。		
	後期	前期日程(一般選抜枠)と同じです。			その他	小論文 (詳細は43頁を参照してください。)

- (注1) 経済学部(夜間主コース)は、社会人選抜(入学定員15人)で募集します。
(注2) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注3) 「基礎を付していない科目」とは、物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注4) 「地理歴史及び公民」並びに「理科②」の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とします。
(注5) 『倫理』および『政治・経済』のいずれかを指すものではなく、『倫理, 政治・経済』の1科目を指します。

国際プログラムについて (<http://www.eco.saitama-u.ac.jp/5-gtp/index.html>)

前期(国際プログラム枠)で入学した学生は、原則として、教育プログラム「グローバル・タレント・プログラム」に参加することになります。

本プログラムは、世界の多様性・多面性を理解し、世界の文脈の中で英語で発信できるコミュニケーション能力を磨きます。

国際的に展開している多数のわが国企業や世界の企業、国際組織などで幅広く活躍できる人材を育成します。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期（国際プログラム枠）	共通テスト	150 (近代以降の文章)	200			400 (注2)					800	私費 [以下、別冊子] 総合	実施しません
		50 (古文・漢文)											
	個別学力検査					200				200			
	計	200	200			400	200				1000		
前期（一般選抜枠）	共通テスト	200	100	100	100	200 (注3)					900		
			100	100									
	個別学力検査	*250 (注4)		*250 (注4)		*250 (注4)					500		
	計	*450	200	*450	100	*450					1400		
後期	共通テストⅠ (注5)	100	50	150	50	350 (注5)					900		
			50	150									
	個別学力検査					300				300			
	計	100	100	300	50	350	300				1200		
	共通テストⅡ (注5)	300	50	50	50	350 (注5)					900		
			50	50									
個別学力検査					300				300				
計	300	100	100	50	350	300				1200			

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 前期日程（国際プログラム枠）における共通テストの外国語（英語）の配点は、

「[リーディング（100点）×1.5+リスニング（100点）×0.5]×2=400点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング（100点）×4=400点」に換算します。

(注3) 前期日程（一般選抜枠）において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング（100点）×1.5+リスニング（100点）×0.5=200点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2=200点」に換算します。

(注4) 個別学力検査は、国語・数学・外国語の3教科から2教科を出願時に選択し受験します。なお、3教科の得点については、

中央値補正法による調整を行います。

(注5) 経済学部の後期日程は、ⅠとⅡの方式で採点し、高得点の方を採用します。Ⅰ・Ⅱとも共通テストの外国語で英語を選択した

場合、「[リーディング（100点）×1.5+リスニング（100点）×0.5]×1.75=350点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング（100点）×3.5=350点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「[筆記（200点）×1.75=350点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	文系 小学校 教員養成 コース	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁（注4）参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁（注3）の①, ②参照〕 〔※〕「公民」から2科目選択はできません。		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			外国語	英語（リーディング及びリスニング）, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				
	理系	前期	国語	国語	必須	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列, ベクトル）
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁（注4）参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁（注3）の①, ②参照〕 〔※〕「公民」から2科目選択はできません。		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			外国語	英語（リーディング及びリスニング）, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				理科	①物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学の4科目から1科目 ②物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎の4科目から1科目 計2科目選択 ただし, ①のグループから選択する科目の分野と②のグループから選択する科目の分野は異なること。		
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				上記の2教科から1教科選択します。			

- (注1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は, 下記の通りとします。
① 「地歴及び公民」から2科目, 「基礎を付した科目」から2科目, 「基礎を付していない科目」から1科目を受験した場合は, 「地歴及び公民」の「第1解答科目」の成績を採用し, 他は高得点の科目の成績を採用します。
② 「地歴及び公民」から2科目, 「基礎を付した科目」から2科目, 「基礎を付していない科目」から2科目を受験した場合は, 「地歴及び公民」並びに「基礎を付していない科目」の「第1解答科目」の成績を採用し, 他は高得点の科目の成績を採用します。
③ 「基礎を付した科目」から2科目, 「基礎を付していない科目」から1科目を受験した場合は, 高得点の科目の成績を採用します。
④ 「基礎を付していない科目」から2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。
⑤ 「地歴及び公民」から2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。
(注4) 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」の合計3科目選択する場合, 同一名称を付した科目（例: 「物理基礎」と「物理」など）を選択することができます。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	特別選抜 私費の募集単位は、67頁を参照してください。 [以下、別冊子] 学校推薦の募集単位は、特別選抜学生募集要項を参照してください。	実施しません
	個別学力検査							500					500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	700					1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	特別選抜 私費の募集単位は、67頁を参照してください。 [以下、別冊子] 学校推薦の募集単位は、特別選抜学生募集要項を参照してください。	実施しません
	個別学力検査				500 (注3)	500 (注3)							500		
	計	200	*100	*100	700 または 200	*600 または *100	*600 または *100	200					1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 個別学力検査は、数学・理科の2教科から1教科を出願時に選択し受験します。なお、2教科の得点については、中央値補正法による調整を行います。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	音楽	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は40～41頁を参照してください。)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				
	図画 工作	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は41頁を参照してください。)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				
	体育	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は41～42頁を参照してください。)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕				

(注1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は, 16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費の募集単位は、67頁を参照してください。 [以下、別冊子] 学校推薦の募集単位は、特別選抜学生を参照してください。	実施しません
	個別学力検査				100					500			500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費の募集単位は、67頁を参照してください。 [以下、別冊子] 学校推薦の募集単位は、特別選抜学生を参照してください。	実施しません
	個別学力検査				100					500			500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	[別冊子] 学校推薦の募集単位は、特別選抜学生を参照してください。	実施しません
	個別学力検査				100					450 (注3)	50		500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			450	50	1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 小学校コース実技系体育分野の配点は、第1得意種目関連200点、第2得意種目関連250点とします。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等				
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等			
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	言語文化 (国語)	前期	国語	国語	必須	国語	国語総合・国語表現・現代文B・古典B		
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の「地歴及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。				
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』					
			数学	数学I・数学A, 数学II・数学B				左の2科目必須	
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 〔16頁(注3)の③, ④参照〕			その他	面接 (詳細は38頁を参照してください。)
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕						
	言語文化 (英語)	前期	国語	国語	必須	外国語	英語(コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II)		
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「基礎を付した科目」から2科目と 『基礎を付していない科目』から1科目又は 「基礎を付していない科目」から2科目 選択 〔16頁(注4)参照〕				
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「基礎を付した科目」から2科目又は 『基礎を付していない科目』から1科目 選択				
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。				
			数学	数学I・数学A, 数学II・数学B	左の2科目必須				
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕						
	社会	前期	国語	国語	必須	その他	小論文 (詳細は39頁を参照してください。)		
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の「地歴及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。				
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』					
			数学	数学I・数学A, 数学II・数学B				左の2科目必須	
理科			物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 〔16頁(注3)の③, ④参照〕					
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択					
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕									

(注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜	
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接			配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しま せん
	個別学力検査	450	100		100					50	500			
	計	650	200		200	100	200				50	1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)				900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査							500			500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	700				1400		
前期	共通テスト	200	200		100	100	200 (注2)					1100	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査		200		100			300			300			
	計	200	400		200	100	200	300				1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度) 志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	中学校 教育 教員 養成 課程	自然科学 (数学)	前期	国語	国語	必須	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列, ベクトル)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の「地歴及び公民」から1科目選択 〔16頁(注3)の⑤参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政 治・経済』			
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基 礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目 選択〔16頁(注4)参照〕		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイ ツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕				
	自然科学 (理科)	前期	国語	国語	必須	理科 ①物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物 基礎・生物, 地学基礎・地学の4科目から 1科目 ②物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基 礎の4科目から1科目 計2科目選択 ただし, ①のグループから選択する科目の 分野と②のグループから選択する科目の分 野は異なること。	
		地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の「地歴及び公民」から1科目選択 〔16頁(注3)の⑤参照〕			
		公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政 治・経済』				
		数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
		理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基 礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目 選択〔16頁(注4)参照〕			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイ ツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕					

- (注1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は, 16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しません
				100	100								
	個別学力検査			500							500		
	計	200	100	700	200	200					1400		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しません
				100	100								
	個別学力検査				500						500		
	計	200	100	200	700	200					1400		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	中学校 教育 教員 養成 課程	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は40~41頁を参照してください。)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
理科			物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。			
数学			数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕							
芸術 (美術)	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は41頁を参照してください。)	
		地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕			
		公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択			
理科		物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。				
数学		数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須				
外国語		英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕							
身体文化 (保健体育)	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は41~42頁を参照してください。)	
		地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕			
		公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択			
理科		物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。	面接 (詳細は38頁を参照してください。)			
数学		数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須				
外国語		英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕							

(注1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は, 16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しま せん
	個別学力検査				100						500		500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査				100						500		500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査				100						450 (注3)	50	500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			450	50	1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 中学校コース身体文化専修保健体育分野実技の配点は、第1得意種目関連200点、第2得意種目関連250点とします。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和3年度〕 志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕	中学校 教育 コース 生活創造 (技術)	前期	国語	国語	必須	その他 面接 (詳細は38頁を参照してください。)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	左の「地歴及び公民」から1科目選択 〔16頁(注3)の⑤参照〕	
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択〔16頁(注4)参照〕	
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択	
			〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕			
	生活創造 (家庭科)	前期	国語	国語	必須	外国語 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
			地歴	世界史B, 日本史B, 地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 〔16頁(注4)参照〕	
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目, 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択	
			理科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 〔16頁(注3)の①, ②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。	
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕, 〔6教科8科目〕						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は, 16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜	
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接			配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しま せん
					100	100								
	個別学力検査										500	500		
計	200	100		200	200	200				500	1400			
前期	共通テスト	250	*150	*150	150	*150	*150	150 (注3)				1150	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
					150									
	個別学力検査							250				250		
計	250	*150	*150	300	*150	*150	400				1400			

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×0.75=150点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×1.5=150点」に換算します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.75=150点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和3年度 志願倍率)	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等
教育学部 380人 前期288 その他92 〔2.7〕 乳幼児教育 コース 学校 教育 教員 養成 課程	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	左の「地歴及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 〔16頁（注3）の③、④参照〕		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
特別支援教育 コース	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目と 『基礎を付していない科目』から1科目又は 「基礎を付していない科目」から2科目 選択 〔16頁（注4）参照〕		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目又は 『基礎を付していない科目』から1科目 選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 〔16頁（注3）の①、②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
養護教諭 養成課程	前期	国語	国語	必須	その他 面接 (詳細は38頁を参照してください。)	
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目と 『基礎を付していない科目』から1科目又は 「基礎を付していない科目」から2科目 選択 〔16頁（注4）参照〕		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目又は 『基礎を付していない科目』から1科目 選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 〔16頁（注3）の①、②参照〕 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				

(注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜	
	試験の区分	国語	地歴・公民		数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接			配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			100		100									
	個別学力検査						500					500		
計	200	200		200	100	700						1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)				900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しません
					100									
	個別学力検査						500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700					1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)				900	[別冊子] 学校推薦	
					100									
	個別学力検査									500	500			
計	200	*100	*100	200	*100	*100	200				500	1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和3年度 志願倍率〕	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
理学部 210人 前期 87 後期 114 その他 9 〔5.7〕	数学科	前期	国語	国語	必須	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』			
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B			
			理科	物理, 化学, 生物, 地学	左の4科目の中から2科目選択		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕				
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1科目を選択します。				
	物理学科	前期	国語	国語	必須	その他	総合問題(物理, 数学及び英語に関する総合問題を出題します。前提とする物理及び数学の知識は, それぞれ高等学校における物理基礎・物理及び数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列,ベクトル)にわたります。また, 英語の読解力と記述力が要求されます。)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』			
数学			数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
理科			物理	必須			
			化学, 生物, 地学	左の3科目の中から1科目選択			
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕							
後期		前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理				
基礎化学科		前期	国語	国語	必須	個別学力検査等は課しません。	
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。		
	公民		現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』				
	数学		数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
	理科		化学	必須			
			物理, 生物, 地学	左の3科目の中から1科目選択			
	外国語		英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
	〔5教科7科目〕						
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1科目を選択します。				

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	150	100	200 (注2)					1000	私費	
				150	100								
	個別学力検査			1000						1000			
	計	200	100	1300	200	200				2000			
後期	共通テスト	200	100	150	100	200 (注2)					1000	私費	
				150	100								
	個別学力検査			800	200					1000			
	計	200	100	1100	400	200				2000			
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	私費	実施しません
				100	100								
	個別学力検査						400			400			
	計	200	100	200	200	200		400		1300			
後期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	私費	実施しません
				100	100								
	個別学力検査			400	400					800			
	計	200	100	600	600	200				1700			
前期	共通テスト	200	100	200	300	200 (注2)					1500	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
				200	300								
	個別学力検査												
	計	200	100	400	600	200				1500			
後期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900	私費	
				100	100								
	個別学力検査			400	1200					1600			
	計	200	100	600	1400	200				2500			

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和3年度〕 志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
理学部 210人 前期 87 後期 114 その他 9 〔5.7〕	分子生物学科	前期	国語	国語	必須	その他	面接 (詳細38頁を参照してください。)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』			
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			理科	物理, 化学, 生物, 地学	左の4科目の中から2科目選択		
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕				
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列, ベクトル)	
		前期日程と同じです。			理科	物理基礎・物理と化学基礎・化学と生物基礎・生物から1科目を選択します。	
	生体制御学科	前期	国語	国語	必須	その他	総合問題(生物学を中心とした自然科学的内容についての理解力, 思考力, 表現力等を総合的に評価します。)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』			
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
理科			物理, 化学, 生物, 地学	左の4科目の中から2科目選択			
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕							
後期		前期日程と同じです。			その他	小論文 (詳細43頁を参照してください。)	

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200	私費 [以下、別冊子] 総合	実施しません
				100	200								
	個別学力検査								200	200			
計	200	100	200	400	300				200	1400			
後期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200		
				100	200								
	個別学力検査			200	300					500			
計	200	100	400	700	300					1700			
前期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200		
				100	200								
	個別学力検査							400		400			
計	200	100	200	400	300		400			1600			
後期	共通テスト	200	100	200	200	400 (注3)					1500		
				200	200								
	個別学力検査						300			300			
計	200	100	400	400	400	300				1800			

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。

令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「[リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4]×1.5=300点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。

(注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「[リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4]×2=400点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×4=400点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×2=400点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和3年度〕 志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
工学部 490人 前期235 後期240 その他15 〔4.9〕	機械工学・ システム デザイン学科	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します)	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
			理科	物理	必須	
				化学, 生物, 地学	左の3科目の中から1科目選択	
			外国語	英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択	
	〔5教科7科目〕					
	後期	前期日程と同じです。			数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
					理科 物理基礎・物理	
	電気電子 物理工学科	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
理科			物理	必須		
			化学, 生物, 地学	左の3科目の中から1科目選択		
外国語			英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
〔5教科7科目〕						
後期		前期日程と同じです。			数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
					理科 物理基礎・物理	
情報工学科		前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)
			地歴	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお, 地理歴史及び公民の試験時間において, 2科目を受験した場合は, 「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民	現代社会, 倫理, 政治・経済, 『倫理, 政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
	理科		物理, 化学, 生物, 地学	左の4科目の中から2科目選択		
	外国語		英語(リーディング及びリスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕			
	後期	前期日程と同じです。			数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列,ベクトル)	
					理科 物理基礎・物理	

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計				
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800	帰国生徒 私費	実施 しません		
				100	100										
	個別学力検査			300			100				400				
	計	100	100	500	200	200	100				1200				
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800				
				100	100										
	個別学力検査			200	200						400				
	計	100	100	400	400	200					1200				
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800			帰国生徒 私費	実施 しません
				100	100										
	個別学力検査			200			100				300				
	計	100	100	400	200	200	100				1100				
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800				
				100	100										
	個別学力検査			200	200						400				
	計	100	100	400	400	200					1200				
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800	帰国生徒 私費 [以下、 別冊子] 総合	実施 しません		
				100	100										
	個別学力検査			300			100				400				
	計	100	100	500	200	200	100				1200				
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800				
				100	100										
	個別学力検査			300	300						600				
	計	100	100	500	500	200					1400				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和3年度〕 志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等				
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等			
工学部 前期235 後期240 その他15 〔4.9〕	応用化学科	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	その他	総合問題（化学に関する知識、理解力、論理的思考力、計算力、および英語読解力等を総合的に評価します。）		
			地歴	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。				
			公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』					
			数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B				左の2科目必須	
			理科	化学	必須			左の2科目の中から1科目選択	
				物理、生物					
			外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
		〔5教科7科目〕							
		後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)		
						理科	化学基礎・化学		
		環境社会 デザイン学科		前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)
					地歴	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
					公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
					数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B			
理科	物理				必須	左の3科目の中から1科目選択			
	化学、生物、地学								
外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語				左の5科目の中から1科目選択				
〔5教科7科目〕									
後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)				
				理科	物理基礎・物理				

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	100	100	100	200 (化学)	200 (注2)					900	帰国生徒 私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しま せん
				100	100 (物理又は生物)								
	個別学力検査						100	300			400		
計	100	100	200	300	200	100	300			1300			
後期	共通テスト	100	100	100	200 (化学)	200 (注2)					900		
				100	100 (物理又は生物)								
	個別学力検査			100	600						700		
計	100	100	300	900	200					1600			
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		
				100	100								
	個別学力検査			200			100				300		
計	100	100	400	200	200	100				1100			
後期	共通テスト	100	100	100	100	300 (注3)					900		
				100	100								
	個別学力検査			200	200						400		
計	100	100	400	400	300					1300			

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和4年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。

4 前期日程(面接・小論文・総合問題)

(1) 面接の内容について(前期日程)

学部	課程・学科等	検査項目	面接形式	採点・評価基準
教育学部	小学校 コース 実技系 体育分野	面接（体育・保健 体育に関する口頭試 問を含みます。）	個人への質問及び課 題についてのグループ 討議を行います。	口頭による質問及びグル ープ討議により、体育・保 健体育についての知識・理 解、思考力、コミュニケー ション能力や教職への意欲 等を総合的に評価します。
	中学校 コース 言語文化 専修 国語分野	面接（国語に関す る口頭試問を含みま す。）	集団面接を行いま す。面接員は複数です。	国語についての知識・理 解、思考力、コミュニケー ション能力、教職への 意欲等を総合的に評価し ます。
	中学校 コース 身体文化 専修保健 体育分野	面接（体育・保健 体育に関する口頭試 問を含みます。）	個人への質問及び課 題についてのグループ 討議を行います。	口頭による質問及びグル ープ討議により、体育・保 健体育についての知識・理 解、思考力、コミュニケー ション能力や教職への意欲 等を総合的に評価します。
	中学校 コース 生活創造 専修 技術分野	面接（技術に関す る口頭試問を含みま す。）	個人面接及び課題に ついてのグループ討議 を行います。面接員は 複数です。	口頭による質問及びグル ープ討議により、学問一般、 技術に関する意欲、関心、 知識、理解、及び技能等を 総合的に評価します。
	養護教諭 養成課程	面接（保健に関す る口頭試問を含みま す。）	集団面接（課題につ いてのグループディス カッションを含みま す。）を行います。面 接員は複数です。	保健についての知識・ 理解、思考力、コミュニケー ション能力、教職への意 欲等を総合的に評価しま す。
理学部	分子生物学科	面接（分子生物学 や自然科学一般に関 する口頭試問を含み ます。）	個人面接を行いま す。面接員は複数です。	生命現象を分子レベルで 学ぶ意欲や、主体性、思考 力、コミュニケーション能 力等を総合的に評価しま す。

(2) 小論文の出題意図等について(前期日程)

学部	課程・学科等	出 題 意 図	採 点 ・ 評 価 基 準
経 済 学 部	経済学科(国際 プログラム枠)	社会科学に対する関心と論理的思考力、 学修意欲等を問います。	知識、思考力、主体性の観 点から総合的に評価します。
教 育 学 部	学校教育教員 養成課程 中学校コース 社会専修	社会的事象に対する関心、論理的思考力等 を問います。	思考力、判断力、表現力を 評価します。
工 学 部	全 学 科	社会や工学に関する関心、学びの意欲、 あるいは多様性の中で協力しながら活動する 力を問います。	主体性、多様性への対応、 協働性の観点を重視して評価 します。

(3) 総合問題の採点・評価基準について(前期日程)

学部	学 科	採 点 ・ 評 価 基 準
理 学 部	物 理 学 科	考察力・理解力・表現力に優れているかどうか、出題の意図をよく 理解しているかどうかについて判定します。
	生体制御学科	生物学全般についての知識を有し、個々の生命現象を正しく理解して いること、論理的な考察ができていることを評価します。
工 学 部	応 用 化 学 科	化学に関する知識、理解力、論理的思考力、計算力、英文読解力等 を総合的に評価します。

5 前期日程(教育学部実技検査)

- (1) **音楽実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野を志望する者

検査項目

【前期日程】

次のA)、B)、C)を全員が受験します。「音楽実技検査に関する調書」を出願書類と同時に提出してください。

A) 声乐：次の歌曲の中から、任意の1曲を選び、原語・暗譜で歌唱してください。

- ・F. ドウランテ (Durante) 作曲 : Vergin, tutto amor
- ・G. F. ヘンデル (Händel) 作曲 : Ah! mio cor
- ・A. スカルラッティ (Scarlatti) 作曲 : Sento nel core
- ・越谷達之助作曲 : 初恋

- [注] ①伴奏の有無は自由とします。伴奏者は本学では用意しません。また、伴奏者の同伴はできません。伴奏を必要とする場合は、志願者各自で用意してください。伴奏音源を用いて演奏する場合は、伴奏音源を録音したメディアを出願書類と共に提出してください。ファイル形式はWAV、MP3、WMA、MP4/M4Aのいずれかとし、CD、DVD、Blu-rayのディスクに書き込むか、USBメモリに入れ、出願者の氏名を記入して提出してください。音源の再生機器は担当者が操作します。
- ②「音楽実技検査に関する調書」の所定の欄に選んだ曲名を記入してください。
提出された曲及び伴奏音源の変更はできません。
- ③演奏を途中で打ち切ることがあります。

B) 器楽：次の1または2のどちらか1つを選択して受験します。ただし2の場合は、イとロの両方を受験してください。

1. 次の作曲家のピアノソナタの中から任意の楽章（複数でもよい）を暗譜で演奏します。複数の楽章を演奏する場合は、同一の作品から選んでください。演奏時間は**3分以上**とします。繰り返しは省略としますが、ダ・カーポは行ってください。

- ・J. ハイドン
- ・W. A. モーツァルト
- ・L. van ベートーヴェン

2. 次のイとロの両方を受験します。特にイは、受験する楽器によって課題が異なるので注意してください。

イ. 次の楽器の中から1つを選び、下記の指示に従って演奏します。音階以外は視奏も可とします。繰り返しは省略してください。

フルート、リコーダー、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

【管楽器で受験する者】

フルートで受験する者は、次の〈課題1〉と〈課題2〉を演奏します。フルート以外の管楽器で受験する者は、〈課題1〉と〈課題3〉を演奏します。

〈課題1〉(管楽器共通)

任意の1つの長調、または短調の音階を2オクターヴ演奏します。上行形と下行形を続けて暗譜で演奏します。テンポ、リズム、アーティキュレーションは自由とします。短調の場合は和声的短音階とします。

〈課題2〉(フルートで受験する者のみ)

E. ケーラー：「35の練習曲」op.33 の第1巻(15 Easy Exercises)及び第2巻(12 Medium Difficult Exercises) (版は指定しない)の中から任意の曲、または同程度の練習曲、独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

〈課題3〉(フルート以外の管楽器で受験する者のみ)

任意の独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

【弦楽器で受験する者】

任意の独奏曲を選び**4分以上8分程度まで**演奏します。曲数は問いません。

- ロ.** J. S. バッハ：「2声のインヴェンション」より任意の1曲をピアノで演奏します。繰り返しは省略し、また、暗譜とします。

- [注] ①伴奏はつけません。
- ②演奏する曲の楽譜を出願書類と同時に提出してください。提出の際、1頁をA4縦のサイズとし、製本しないでください。
ピアノ及び音階の楽譜の提出は不要です。提出した楽譜は返却されません。
- ③ピアノ以外の楽器は、志願者各自が持参してください。
- ④複数曲提出した場合は「音楽実技検査に関する調書」に記入した曲順通りに演奏してください。なお、演奏する箇所を指定することがあります。
- ⑤演奏を途中で打ち切ることがあります。

C) 音楽理論

楽典 (筆記用具を持参してください。試験時間は50分です。)

採点・評価基準

演奏技術、音楽性、音楽的知識による総合評価

- (2) **美術実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系図画工作分野及び中学校コース芸術専修美術分野を志望する者

検査項目

木炭による静物デッサン (試験時間：3時間) サイズ：木炭紙大

静物：卓上に置かれた単体のモチーフ

〔注〕① 画用木炭、消し具は各自持参してください。

② 画板、イーゼル、木炭紙 (MBM)、下敷用紙は本学で用意します。

③ はかり棒、構図フレーム等は使用しても構いません。

採点・評価基準

意欲、表現力、素描力を総合的に評価します。

- (3) **体育実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野を志望する者

検査項目

下表の運動種目の実技及びスポーツ活動に関する調書

領域	種目	第1得意種目としての内容	第2得意種目としての内容
1	陸上競技	<p>100m走、1500m走、走り幅跳び、砲丸投げ、の中から1つについて評価します。</p> <p>100m走は、土のグラウンド (使用できない場合ゴムシート上) でスターティングブロックから疾走します。</p> <p>1500m走は、土のグラウンドで400mトラックを3周と3/4周します。走り幅跳びは、ゴムシートの助走路から、実測距離を測定します。砲丸投げは、高校用砲丸 (男子6kg、女子4kg) を投てきします。</p> <p>なお、専用シューズやスパイクを使用して構いません。また、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがありますが、選択内容に近い距離や検査内容とします。</p>	<p>100m走、1500m走、走り幅跳び、砲丸投げ、の中から1つについて評価します。</p> <p>100m走は、土のグラウンド (使用できない場合ゴムシート上) でスターティングブロックから疾走します。</p> <p>1500m走は、土のグラウンドで400mトラックを3周と3/4周します。走り幅跳びは、ゴムシートの助走路から、実測距離を測定します。砲丸投げは、高校用砲丸 (男子6kg、女子4kg) を投てきします。</p> <p>なお、専用シューズやスパイクを使用して構いません。また、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがありますが、選択内容に近い距離や検査内容とします。</p>
2	バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ・2人組のパス ・レセプション (サーブレシーブ) ・アタック ・ポジション別の課題 ・4人対4人のゲーム (人数によっては、やり方を変えることがあります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーハンドパス ・アンダーハンドパス ・アタック
	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールの個人技能をみます (ディフェンスがない状態で自分の得意なシュートいくつかを行います)。 ・パス&ランを基本としたハーフコート (3対3) を行います。 ・パス&ランを基本としたオールコート (4対4) のゲームを行います。 (人数によっては、やり方を変えることがあります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールの個人技能1 (バックボードにボールを当てて左右に移動する回数をみます。) ・バスケットボールの個人技能2 (ランニングシュートを左右から行います。その際両手を使うようにします。) ・ディフェンスのない状態で、パスを受けてから自分の得意なシュートをいくつか行います。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ボールコントロール ・パス&コントロール ・「2対2」の攻防 (GK有) ・「4対4」のゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・パス&ボールコントロール ・ボールコントロールからシュート <p>なお、サッカーシューズ (スパイク) は使用して構いません。荒天の場合、</p>

	サッカー	(人数によって、やり方を変えることがあります。)なお、サッカーシューズ(スパイク)は使用して構いません。荒天の場合、屋内において実技検査を行うことがあるため、屋内シューズを用意してください。	屋内において実技検査を行うことがあるため、屋内シューズを用意してください。
3	ダンス	創作ダンス作品の演技(3分以内)。 ・作品のタイトル・テーマは自由。 ・音楽(CDに限ります)を持参して使用してもよいです(プレイヤーは大学で用意)。 ・衣装は自由(スカート、上着など簡単な衣装をつけてもよいです)。	創作ダンスあるいは現代的なリズムのダンスの演技(1分30秒以内) *創作ダンスの演技 ・作品のタイトル・テーマは自由 ・音楽(CDに限ります)を持参して使用してもよいです(プレイヤーは大学で用意)。 *現代的なリズムのダンスの演技 ・ロックまたはヒップホップのリズムから1つ選び、持参した音楽(CD)に合わせて踊ってください。(プレイヤーは大学で用意)。
	器械運動	マット運動において、5技以上で演技を構成し実施します。 マット運動は12mのマットを往復します。	マット運動において、5技で演技を構成し実施します。 マット運動は12mのマットを往復します。
<p>1から3の領域の中から、第1得意種目を1種目と第2得意種目を2種目選択し、合計3種目受験します。ただし、これらの3種目は異なる領域から選ばなければなりません。 陸上競技は、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがあります。 各種目の専用シューズを使用してもよいです。</p>			
スポーツ活動に関する調書		<p>出身学校長の作成したスポーツ活動に関する調書(本学指定の用紙)は実技検査に併せて評価します。高等学校卒業程度認定試験合格者については、志願者本人が記載したスポーツ活動の記録(前記の調書に記入)に基づいて評価します。 調書に記載された事項について、それを証明できる書類(大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点)がある場合は、その写しを添付してください。</p>	

採点・評価基準

第1得意種目については、基礎的技能及び専門的技能を評価します。第2得意種目については、基礎的技能を評価します。

「スポーツ活動に関する調書」については、高等学校在学中3年間のスポーツに関する活動について、大会及びコンクール等の成績などを評価します。

小学校コース実技系体育分野実技の配点は、第1得意種目200点(「スポーツ活動に関する調書」の評価を含む)、第2得意種目250点、中学校コース身体文化専修保健体育分野実技の配点は、第1得意種目200点(「スポーツ活動に関する調書」の評価を含む)、第2得意種目250点とします。

6 後期日程(小論文)

小論文の出題意図等について(後期日程)

学部	学 科	出 題 意 図	採 点 ・ 評 価 基 準
教養学部	教養学科	社会や文化について書かれた日本語の課題文を与え、それに関する設問に対して論述形式で解答させ、理解力、論理的考察力、記述力、表現力を評価します。	理解力、論理的考察力、記述力、表現力、主体性を評価します。
経済学部	経済学科	課題文やデータの内容を正確に読み取って要約する能力や、それを踏まえて自らの考えを論理的、説得的に表現する能力を問います。	知識、思考力、主体性の観点から総合的に評価します。
理学部	生体制御学科	高等学校レベルの生物学的知識に基づく設問に対して論述形式で解答させ、科学的理解力と思考力、論理的な文章作成能力を問います。	生物学に関する理解力、思考力、論理的かつ科学的な文章作成能力を評価します。

7 調査書について

- (1) 出身学校長が作成したもの。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル (GCEAレベル) 資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については、当該試験等の成績証明書等をもって調査書に代えます。
なお、高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)で、科目免除のある者、あるいは一部科目合格者については、該当する入試の出願手続の調査書の欄に詳細を記載しているのので、必要な証明書等を併せて提出してください。
- (3) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書(様式任意)及び主体性等に関する自己申告書(記載内容等は、前期日程志願者は10頁、後期日程志願者は11頁参照のこと)を提出してください。
- (4) 廃校・被災により調査書が得られない場合には、卒業証明書・成績証明書・成績通信簿等、調査書に代わり提出可能な証明書等を提出してください。
- (5) 調査書を提出することが出来ない者(調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。)は、主体性に関する自己申告書(記載内容等は、前期日程志願者は10頁、後期日程志願者は11頁参照のこと)を合わせて提出してください。

8 入試過去問題の活用について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、個別学力検査において、本学だけでなく「入試過去問題活用宣言」参加校の過去問題を利用する場合があります。

IV 一般選抜の個別学力検査日程及び出願手続等

1 前期日程

(1) 個別学力検査等日程(前期日程)

学部・学科等		個別学力検査日程等					
		選抜区分	選抜期日	教科等	時間	試験場	
教養学部		学力検査	令和4年 2月25日(金)	英語	10:00～11:30	埼玉大学 (注5)	
経済学部 (昼間コース)	一般選抜枠	学力検査	令和4年 2月25日(金)	英語	10:00～11:30		
				国語	13:00～14:30		
	国際プログラム枠	小論文		数学	15:30～17:00		
				小論文	10:00～11:30		
教育学部	小学校コース	文系	学力検査	英語	10:00～11:30		
							理系
		実技系		実技検査	音楽分野		
					図画工作分野		美術
		体育分野	面接	令和4年 2月25日(金)	体育		9:00～
			面接	令和4年 2月26日(土)	面接		9:00～
	中学校コース	言語文化 専修	国語分野	学力検査 面接	国語		13:00～14:30
			英語分野				面接
		社会専修	小論文	令和4年 2月25日(金)	英語		10:00～11:30
			小論文		小論文		13:00～14:30
自然科学 専修		数学分野	学力検査	数学	理科		15:30～17:00
		理科分野					
芸術専修		音楽分野	実技検査	令和4年 2月26日(土)	音楽		9:00～
		美術分野			美術		9:00～12:00
身体文化 専修	保健体育分野	面接	令和4年 2月25日(金)	体育	9:00～		
				生活創造 専修	技術分野	令和4年 2月26日(土)	面接
	家庭科分野						9:00～
乳幼児教育コース 特別支援教育コース	学力検査	令和4年 2月25日(金)	英語	10:00～11:30			
	面接		面接	9:00～			
養護教諭養成課程		面接		面接	9:00～		
理学部 (注4)	数学科	学力検査	令和4年 2月26日(土)	数学	10:00～12:00		
	物理学科			総合問題			
	分子生物学科			面接		14:00～	
	生体制御学科			学力検査		総合問題	10:00～12:00
工学部	機械工学・システムデザイン学科	学力検査	令和4年 2月26日(土)	数学	10:00～12:00		
	電気電子物理工学科						
	情報工学科						
	環境社会デザイン学科						
	応用化学科			総合問題			
全学科	小論文	小論文	13:30～14:30				

(注1) 試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。

なお、大学入学共通テスト受験票は入学手続の際にも必要となるので、紛失した場合は事前に再発行を受けておいてください。

(注2) 当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別学力検査の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。

(注3) 教育学部の学力検査を受験する者は、志願した課程・専修等の教科の試験時間にあわせて来場してください。

(注4) 理学部基礎化学科は、個別学力検査等を課しません。

(注5) 志願者数により近隣の会場を利用する場合があります。この場合、受験票ダウンロード時に連絡します。

(2) 出願手続(前期日程)

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 51頁「3 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和4年1月24日（月）～2月4日（金）期間内必着とします。 インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月17日（月）から2月4日（金）午後5時までです。上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、 簡易書留速達郵便 で発送してください。（ただし、出願期間が過ぎて2月7日（月）正午までに到着した出願書類のうち、2月3日（木）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	① 入学志願票 (注1)(注2)	インターネット出願サイト (https://e-apply.jp/e/saitama-n/) 又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。入学志願票には共通テスト成績請求票を貼り付けてください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	② 調査書 (注3)	出身学校長が作成し厳封したもの。なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、GCEAレベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含みます。)については、当該試験等の成績証明書等を調査書に代えて提出してください。また、高等学校卒業程度認定試験合格者で科目免除のある者は、合格成績証明書に加え在学した高等学校の「単位修得証明書」及び文部科学省の発行する「合格証書」の写しを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験の一部科目合格者で、大学入学までに合格する見込みがある者は、出願時に調査書に代えて、文部科学省発行の「合格見込成績証明書」を提出してください。なお、本学の入学者選抜に合格し入学する場合は、文部科学省発行の「合格証書(写)」を合格した学部の担当学部係に令和4年3月26日(土)までに提出してください。これを怠った者は、入学を許可しません。
	③ 主体性に関する自己申告書	調査書を提出することが出来ない者(②において調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。)のみ提出してください。 【記載内容等は10頁参照のこと】
	④ 音楽実技検査に関する調書	教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野志願者のみ提出してください。 【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】 なお、必要に応じて楽譜を提出してください(40頁参照)。
	⑤ スポーツ活動に関する調書	教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者のみ提出してください。なお、調書に記載された事項について、それを証明できる書類(大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点)がある場合は、その写しを添付してください。 【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】
書類郵送先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課	

- (注1) 経済学部一般選抜枠の受験科目選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は科目の変更を一切認めません。
(注2) 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース理系の受験教科・科目(理科)選択、及び中学校コース自然科学専修理科分野の受験科目(理科)選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は教科・科目の変更を一切認めません。
(注3) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書(様式任意)及び主体性等に関する自己申告書(記載内容等は10頁参照のこと)を提出してください。

ア **提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。**

到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。(使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。)

イ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

ウ 提出された書類が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

1) 検定料の返還請求ができるもの

- i) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
- ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- iii) 出願後、個別学力検査等受験要件となる大学入学共通テストの科目(12~37頁参照)を受験しなかったことが明らかになった場合(この場合は13,000円のみを返還する。)
- iv) 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

2) 返還請求の方法

本学ホームページの入試情報ページより返還請求書(<http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/henkanseikyu.pdf>)をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)

エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合

【入学検定料の支払い前】

お手数ではありますが、再度始めからお申し込み直してください。

新たに**【お支払いに必要な番号】**が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。

大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。

(※前回の出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)

【入学検定料を支払った後(入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます)】

入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。

その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「前期・後期日程の区分」「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。

オ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和4年2月21日(月)までに当該大学に学校推薦型選抜の入学辞退の許可を得た場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>)参照

カ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和4年2月21日(月)までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>)参照

キ 本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び8頁2(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和3年中にアドミッションセンター(入試課)へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

教育学部学校教育教員養成課程小学校コース実技系体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者への注意

実技検査は、1から3の領域の中から、第1得意種目を1種目と第2得意種目を2種目選択し、合計3種目を受験します。これらの3種目は、異なる領域から選ばなければならないので注意してください。

実技検査 領域・種目一覧表

領域	第1得意種目・内容	第2得意種目・内容
1	100m走	100m走
	1500m走	1500m走
	走り幅跳び	走り幅跳び
	砲丸投げ	砲丸投げ
2	バレーボール	バレーボール
	バスケットボール	バスケットボール
	サッカー	サッカー
3	ダンス	ダンス
	マット運動	マット運動

(3) 合格者の発表(前期日程)

※追試験受験者の合格者発表については、別紙「一般選抜（前期日程、後期日程）追試験について」を参照ください。

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続書類」の発送により行います。掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

① 合格通知書及び入学手続書類の発送日 令和4年3月6日(日)

② **電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。**

③ 合否照会システム

補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、56頁をご覧ください。

合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。

令和4年3月6日(日)14:00～3月9日(水)17:00

(4) 入学手続(前期日程)

※追試験受験者の入学手続については、別紙「一般選抜（前期日程、後期日程）追試験について」を参照ください。

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行って下さい。郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者にお知らせします。

入学手続日(持参)	令和4年3月14日(月)、15日(火) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 大学入学共通テスト受験票 (イ) 埼玉大学受験票 (ウ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学料 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

注意事項

- (1) 令和4年3月15日(火)までに入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 前期日程合格者で令和4年3月15日(火)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験していてもその合格者となりません。また、後期日程追試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (3) 前期日程合格者で入学を辞退した者は当該学部・学科の追加合格者の対象となりません。
- (4) 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。
- (5) 他の国公立大学に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。
- (6) 追加合格者の入学手続は該当者への合格通知のときに知らせます。
- (7) 本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
- (8) 入学料及び授業料は、改定される場合があります。
- (9) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- (10) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (11) 入学時には上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険の加入料など若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- (12) 令和4年3月31日(木)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じますが、納付した入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

2 後期日程

(1)個別学力検査等日程(後期日程)

学 部 ・ 学 科 等		個 別 学 力 検 査 日 程 等				
		選抜区分	選抜期日	教科等	時間	試験場
教 養 学 部		小論文	令和4年 3月12日(土)	小論文	10:00~11:30	
経 済 学 部 (昼間コース)		小論文	令和4年 3月12日(土)	小論文	10:00~11:30	
理 学 部	数 学 科	学力検査	令和4年 3月12日(土)	理科	10:00~12:00	
	物 理 学 科			数学	13:30~15:30	
	基 礎 化 学 科					
	分 子 生 物 学 科					
	生 体 制 御 学 科	小論文		小論文	10:00~11:30	
工 学 部	機 械 工 学 ・ シ ス テ ム デ ザ イ ン 学 科	学力検査	令和4年 3月12日(土)	理科 数学	10:00~12:00 13:30~15:30	
	電 気 電 子 物 理 工 学 科					
	情 報 工 学 科					
	応 用 化 学 科					
	環 境 社 会 デ ザ イ ン 学 科					

(注1) 試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。

なお、大学入学共通テスト受験票は入学手続の際にも必要となるので、紛失した場合には事前に再発行を受けてください。

(注2) 当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別学力検査の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。

(注3) 志願者数により近隣の会場を利用する場合があります。この場合、受験票ダウンロード時に通知します。

(2) 出願手続(後期日程)

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 51頁「3 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和4年1月24日（月）～2月4日（金）期間内必着とします。 インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月17日（月）から2月4日（金）午後5時までです。上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、 簡易書留速達郵便 で発送してください。（ただし、出願期間が過ぎて2月7日（月）正午までに到着した出願書類のうち、2月3日（木）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	① 入学志願書 (注1)	インターネット出願サイト (https://e-apply.jp/e/saitama-n/) 又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。入学志願票には共通テスト成績請求票を貼り付けてください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	② 調査書 (注2)	出身学校長が作成し厳封したもの。なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE Aレベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、当該試験等の成績証明書等を調査書に代えて提出してください。また、高等学校卒業程度認定試験合格者で科目免除のある者は、合格成績証明書に加え在学した高等学校の「単位修得証明書」及び文部科学省の発行する「合格証書」の写しを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験の一部科目合格者で、大学入学までに合格する見込みがある者は、出願時に調査書に代えて、文部科学省発行の「合格見込成績証明書」を提出してください。なお、本学の入学者選抜に合格し入学する場合は、文部科学省発行の「合格証書（写）」を合格した学部を担当学部係に令和4年3月26日（土）までに提出してください。これを怠った者は、入学を許可しません。
	③ 主体性に関する自己申告書	調査書を提出することが出来ない者（②において調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。）のみ提出してください。 【記載内容等は11頁参照のこと】
書類郵送先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課	

(注1) 理学部数学科・基礎化学科・分子生物学科の受験科目（理科）の選択は、インターネット出願時に行います。

なお、出願書類受理後は科目の変更を一切認めません。

(注2) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書（様式任意）及び主体性等に関する自己申告書（記載内容等は11頁参照のこと）を提出してください。

ア 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。

到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。（使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。）

イ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

ウ 提出された書類が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの

- i) 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- iii) 出願後、個別学力検査等受験要件となる大学入学共通テストの科目（12～37頁参照）を受験しなかったことが明らかになった場合（この場合は13,000円を返還する）
- iv) 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

(2) 返還請求の方法

本学ホームページの入試情報ページより返還請求書 (<http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/henkanseikyu.pdf>) をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。）

エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合

【入学検定料の支払い前】

お手数ではありますが、再度始めからお申し込み直してください。

新たに【お支払いに必要な番号】が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。

大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。

(※前回の出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)

【入学検定料を支払った後 (入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含む)】

入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。

その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「前期・後期日程の区分」「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。

オ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和4年2月21日(月)までに当該大学の学校推薦型選抜の入学辞退の許可を得た場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

カ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和4年2月21日(月)までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

キ 本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び8頁2(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和3年中にアドミッションセンター(入試課)へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

(3) 合格者の発表(後期日程)

※追試験受験者の合格者発表については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続書類」の発送により行います。

掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

① 合格通知書及び入学手続書類の発送日 令和4年3月20日(日)

② 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

③ 合否照会システム

補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、56頁をご覧ください。

合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。

令和4年3月20日(日)14:00～3月24日(木)17:00

(4) 入学手続(後期日程)

※追試験受験者の入学手続については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行って下さい。郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者にお知らせします。

入学手続日(持参)	令和4年3月25日(金)、26日(土) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 大学入学共通テスト受験票 (イ) 埼玉大学受験票 (ウ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学料 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

注意事項

- 令和4年3月26日(土)までに入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。
- 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。また、他の国公立大学に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。ただし、国公立大学の前期日程追試験を受験し合格者となった場合、この限りではありません。
- 国公立大学の前期日程追試験を受験した者は、入学料の徴収猶予申請が可能です。
- 追加合格者の入学手続は該当者への合格通知のときに知らせます。
- 本学が定めた前記の入学手続日以外は、いかなる理由があつても一切受付しません。
- 入学料及び授業料は、改定される場合があります。
- 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- 入学時には上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険の加入料など若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- 令和4年3月31日(木)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じますが、納付した入学料については、いかなる理由があつても返還しません。

3 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類… 調査書、写真データ、共通テスト成績請求票など

STEP
2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/e/saitama-n/>
または、
大学ホームページ ▶ <http://www.saitama-u.ac.jp/>
からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能

STEP
3

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

① 試験区分、志望学部・学科等

② 個人情報(氏名・住所等)

③ 申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

④ 入学検定料の支払い方法
● コンビニエンスストア
● ペイジー対応銀行ATM
● ネットバンキング ● クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
番号メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、
ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **58021** ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

- 51 -

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON



Famiポート

あなたと、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

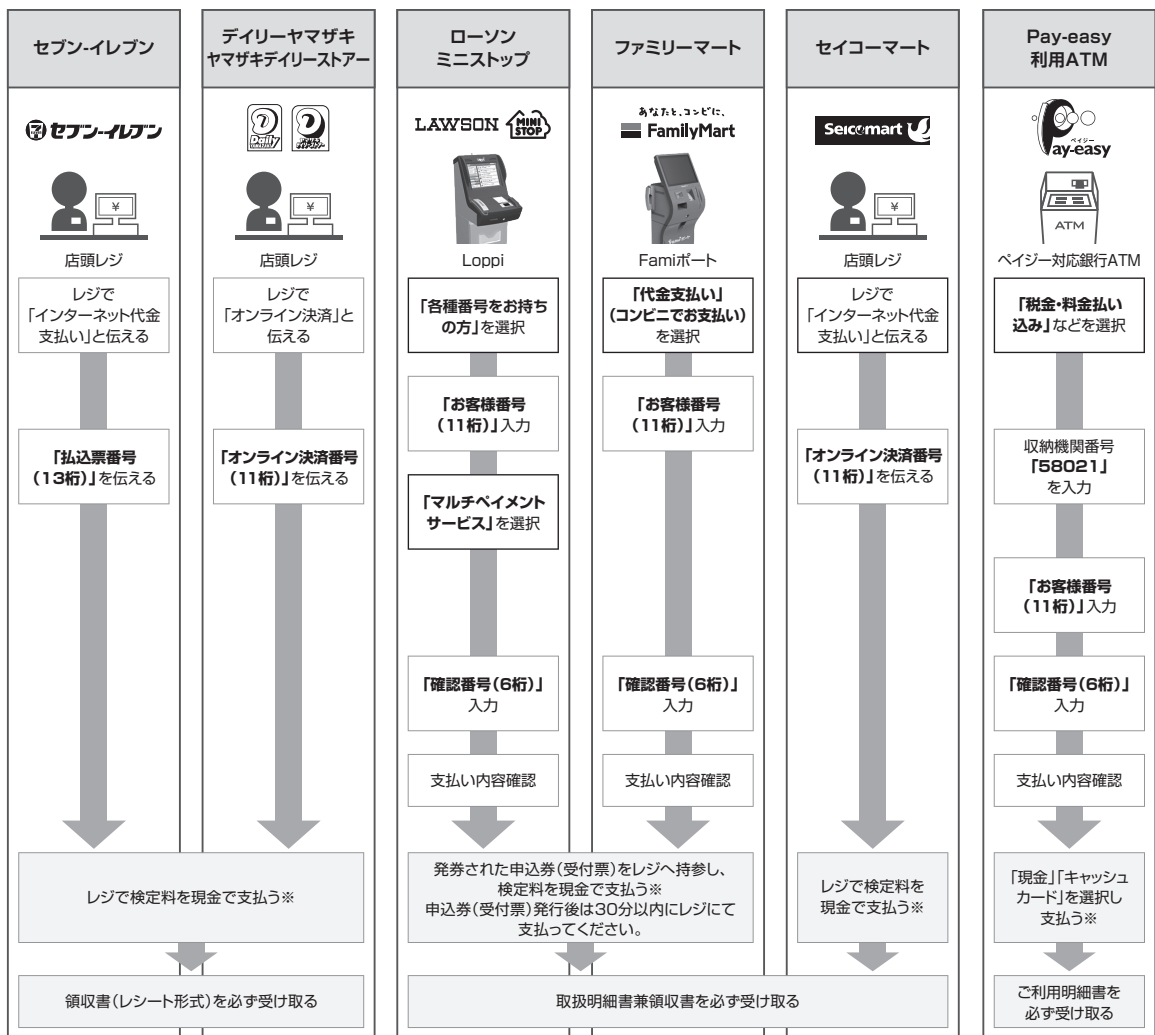
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

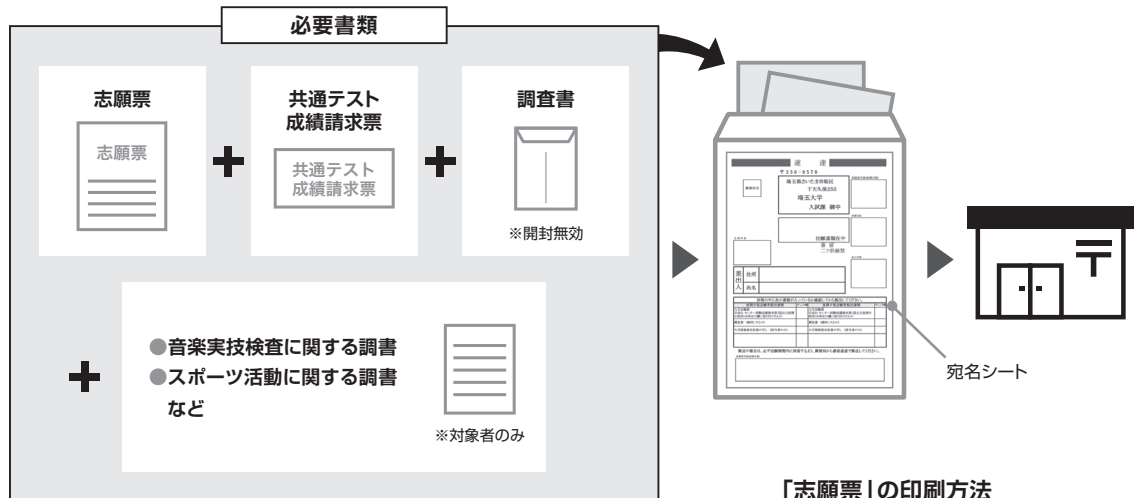
STEP

5

必要書類の郵送

*登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

登録完了画面、または確認メールに記載されている必要書類を郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着です。



送付先

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課 行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「志願票」の印刷方法



「出願内容の確認/志願票の印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6

受験票の印刷

*出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から定められた日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



受験票

氏名: ○○○○
選抜: ×××選抜

4 受験票のダウンロード

- (1) 令和4年2月18日(金)に、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。


なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先: 埼玉大学学務部入試課 【電話 048 (858) 3036】

- 【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。

【埼玉大学】出願サービス 受験票印刷可能メール 受信トレイ x

 no-reply@e-apply.jp disc.co.jp 経由
To e-apply_staff

◆=====

【e-applyインターネット申込受付サイト】
埼玉大学 出願サービス 受験票印刷可能のご案内

◆=====

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号
228823856610
※受験番号ではありません。

■以下のURLから登録内容を必ず確認の上、受験票を印刷してください。
<https://rehearsal.e-apply.jp/n/saitama-n/login/228823856610>

■注意

- 試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
- スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
- 受験票が印刷できない場合は、速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡をしてください。
- 本メールは入試が終了するまで大切に保管をしてください。


本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。

問い合わせについては、募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡願います。

当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただきますよう、
よろしく申し上げます。

【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、登録内容確認画面にログインします。

登録内容確認ページにログインするには、出願登録時の【受付番号(数字 12桁)・生年月日・メールアドレス】が必要になります。



Step6 受験票の印刷

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールにて通知します。
必ず印刷し、試験当日持参してください。

出願内容の確認 / 志願票・受験票の印刷はこちら



※ トップページ / Top

出願したときの受付番号(12桁)、生年月日、メールアドレスを入力して、「ログイン」ボタンを押してください。

ログイン

受付番号	<input type="text"/>	(半角数字)
生年月日	<input type="text" value="2000"/> / <input type="text" value="01"/> / <input type="text" value="01"/>	
メールアドレス	<input type="text"/>	

※ サイトの管理運営は株式会社ディスコが行っています。
© DISCO Inc.

【STEP3】 ログイン後、受験生登録画面より受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。

お申込内容

受付番号	220864374934
受付日時	2021年1月18日 10時00分00秒
検定料	17,000 円
決済種別	クレジットカード
払込手数料	900 円
合計金額	17,900 円

申込状況

書類(PDF)の表示	入学検定料は納入済みです。 【入学志願票等を印刷する皆さまへ】 次のボタンを押して表示される「入学志願者名票」「出願書類提出用宛名シート」を印刷し、 その必要な書類とあわせて、必ず提出期限内に到着するよう、「簡易書留・速達郵便」で郵送し てください。 (必要書類・提出期限は必ず募集要項で確認してください。) ※「出願書類提出用宛名シート」は送付先の宛名等があらかじめ記載されていますので、書類を封 入する角形2号封筒の表面に貼付して使用してください。 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"><input type="button" value="書類(PDF)の表示"/></div>
受験票等のPDF	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"><input type="button" value="受験票等のPDFの表示"/></div>

写真

(2) 「埼玉大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、個別学力検査等受験、入学手続及び入試情報開示請求の際に必要なもので、大切に保管しておいてください。

5 合否照会システムの利用方法について

■ インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: <https://www.gouhi.com/saitama-u/>



※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順

「埼玉大学合格発表サイトです。ここでの発表は速報であり、合格者には大学より入学手続き書類が送付されます。受験番号は間違いの無いようあわせて入力してください。」

